



ナースのミカタ 小児看護
知っておきたい53の疾患

右田 真 編集

医学書院 2013年05月発行

小児看護に必要な基礎知識とともに、知っておきたい53の疾患をわかりやすく解説。「小児のがんが早い段階で見つかりにくいのは、なぜ?」「チアノーゼがあっても酸素を使わないことがあるのは、なぜ?」など、臨床で生じる疑問に答えながら解説するから、臨床と知識がつながりやすい。(出版者HPより抜粋)



認知症の心理アセスメント はじめの一步

黒川 由紀子・扇澤 史子 編集

医学書院 2018年06月発行

認知症にかかわる心理職必携! アセスメントも支援へのつなぎ方もわかる1冊
今後心理職のより深いかかわりが求められる「認知症」。そのアセスメントから支援への導き方までを学べる本が登場。(出版者HPより抜粋)

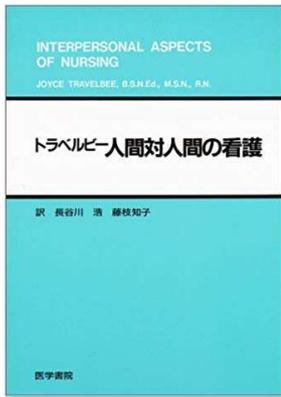


強みと弱みからみた在宅看護過程 + 総合的機能関連図

亀井 智子 編集

医学書院 2018年12月発行

療養者と家族を総合的に捉えるために、「疾患・医療ケア」「活動」「環境」「理解・意向」の4領域からアセスメント。情報分析のポイント、強みと弱みの視点による看護課題の見出し方、療養者と家族を4領域からみた関連図、看護計画の立案と実施、評価までを指南する。実習でしばしば出会う健康障害のほか、在宅で特に重要となる心理・社会的課題を解説し、それぞれの項目で「典型例」を取り上げて看護過程の展開を解説した。(出版者HPより)



トラベルビー人間対人間の看護

Joyce Travelbee 著 長谷川 浩・藤枝 知子 訳

医学書院 1974 年 04 月発行

人間が人間を援助することの本質的な意味を、看護の領域で丹念に究明したもの。看護師および看護学生に人間変革を求める書でもあり、その意味において問題提起として適切な書である。ナース必読の書。(出版者 HP より)



新装版 ナースによるナースのための がん患者のペインマネジメント

高橋美賀子・梅田 恵・熊谷 靖代 編著

日本看護協会出版会 2014 年 2 月発行

がんの痛みを抱える患者さんにとって、ペインマネジメントは QOL の面からも欠かせません。特に 24 時間患者さんの側にいる看護師は、適切な知識と技術を身につけていることが望まれます。長年疼痛管理に携わってきたスペシャリストナースが、ナースのために、疼痛コントロールとペインマネジメントの基本についてわかりやすく解説した本書は、1999 年の初版以来、臨床現場で受け継がれてきました。(出版社 HP より抜粋)



複数疾患をもつ患者の“実践”看護過程

山勢 博彰・山勢 善江 監修

メディカル秀潤社 2017 年 11 月発行

現在、病棟にいる患者の多くは、1つの疾患だけでなく、複数の基礎疾患をもちながら療養していることが多い。本書では、臨床現場においてよく出会う複数疾患をもつ患者への看護過程について、事例を用いて展開！ 基礎と臨床がつながる 1 冊！

(出版者 HP より)



看護過程に沿った対症看護 第5版
病態生理と看護のポイント

高木 永子 監修

メディカル秀潤社 2018年10月発行

図書館の年間貸出しベスト10に入る同タイトルの最新版。



疾患別看護過程の展開 第5版

山口 瑞穂子・関口 恵子 監修

メディカル秀潤社 2016年7月発行

図書館の年間貸出しベスト10に入る同タイトルの最新版。



見てできる臨床ケア図鑑
周産期ビジュアルナーシング

久具 宏司 監修 畑田 みゆき 編集

メディカル秀潤社 2017年11月発行

周産期に携わる助産師・看護師の必携書。
(出版者HPより)